

40th Anniversary

40周年記念誌

ごあいさつー創立40周年にあたってー



公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センターの創立40周年記念大会を、多くの来賓の方々、生活衛生同業組合役職員や組合員の方々のご臨席のもとに、かくも盛大に開催することができまことは、この上もない喜びでございます。

これも偏に、県をはじめとする行政機関、各生活衛生同業組合ほか関係団体の皆様のご支援、ご指導の賜物であると深く感謝申し上げます。

当センターは、「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律（生衛法）」に基づき、昭和59年に設立されました。

設立間もない昭和の終わりにはバブル経済が崩壊し、それ以降の「失われた30年」と呼ばれる長い停滞の時期を経て、わが国経済にもようやく改善の兆しが見えてきたように思われます。

また、人口が減少局面に入った「少子高齢社会」となり、消費行動や労働人口にも大きな変化が起きました。近年では、コロナ禍という未曾有の荒波に揉まれました。

生活衛生関係営業においてもその影響は大きく、原材料や燃料費の価格高騰の長期化、深刻な人材不足など、現状は大変厳しいところですが、日常生活に密着したサービスを提供し、安全・安心な暮らしを支えるという信頼に応えるため、質の高いサービスの提供と衛生水準の維持向上に取り組んで参ります。

「生活衛生に係る経営の健全化及び振興を通じて、衛生水準の向上と利用者・消費者の利益擁護を図る」ことを目的に設置された当指導センターは、平成25年には公益財団法人として認可を受け、今年度40年という節目を迎えました。

これを機に、与えられた役割を果たすべく、意を新たにに取り組んでまいりますので、皆様の引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

また本日の記念大会は、14生活衛生同業組合が一堂に会する新春交流会も兼ねており、生活衛生功労者を表彰し、そのご功績を多くの方々とともにお祝いすることとしております。

私たちを取り巻く難局を乗り越えていくには、組合員全員の力と英知を結集して、健全かつ安定した経営を維持し、消費者、利用者のニーズに応じていくことが肝要です。

役職員一同、一層の努力をしてみまいりますので、皆様方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日までご出席の皆様のご健勝・ご繁栄を心から祈念しご挨拶といたします。

令和7年1月27日

公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センター
理事長 新井眞一
福岡県生活衛生同業組合連絡協議会
会長 新井眞一

祝 辞



福岡県知事

服 部 誠太郎

公益財団法人福岡県生活衛生営業指導センターが創立 40 周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

貴センターは、昭和 59 年の設立からこれまでの長きにわたり、生衛業専門の支援機関として、事業者の経営の健全化のための相談や指導、講習会の開催や後継者の育成支援など多岐にわたる活動に取り組み、本県の生活衛生水準の向上に多大な貢献を果たしてこられました。

また、生活衛生営業を営む事業者の皆さまには、日頃から、県民の皆さまが健康で衛生的な生活をおくる上でなくてはならない様々なサービスをご提供いただくなど、社会生活の維持に多大なご尽力をいただいております。

新井眞一理事長をはじめ、歴代の役員の方々と並びに指導センター職員の方々と、そして各事業者の方々のご熱意、ご尽力の賜物であり、深く敬意を表します。

長期にわたる新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、業界におきましては深刻な影響を受けられました。新型コロナウイルスが 5 類に変更された後も、国際情勢や円安の影響等により、エネルギー・原材料価格や物価の高騰が続き、私たちの生活や産業経済は、依然として厳しい状況にあります。また、国内外の観光需要が増加する中でのインバウンドやキャッシュレス化への対応に加え、後継者の育成や人材の確保など、様々な課題への対応が求められています。

このような業界の抱える課題を解決するための貴センターが果たす役割は大きく、大変重要なものであると考えています。貴センター並びに各生活衛生営業同業組合の皆さまにおかれましては、県民の暮らしに直結する生活衛生水準の維持向上とその確保について、今後ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

県では、県民の皆さまの命と健康、生活を守ることを第一に、「1000 億円の人づくり」、「県内 GDP20 兆円への挑戦」、「安全・安心で活力ある社会づくり」の 3 つの柱のもと、福岡県の成長・発展を加速前進させるための施策を力強く実行してまいります。

おりしも、本年は巳年です。様々な施策の「実（巳）」を結ぶことができるよう、全身全霊で取り組んでまいります。前を向き、世界を見て、未来を見据えて、共に、本県の成長発展の歩みを前に進めてまいりましょう。

結びに、この創立 40 周年を契機とした公益財団法人福岡県生活衛生営業指導センターの今後ますますのご発展と、ご臨席の皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたします。

祝 辞



福岡県議会

議 長 香原 勝司

公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センターが創立40周年を迎えられ、盛大に記念大会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

新井理事長をはじめ、公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センター 並びに各生活衛生同業組合、関係団体の皆様におかれましては、日ごろより、生活衛生関係業界の健全な発展と、県民生活の安定のため、多大なるご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。また、本日栄えある表彰を受けられます皆様方、誠におめでとうございます。皆様の永年のご功績に対し、深く敬意を表しますとともに、心よりお祝い申し上げます。

さて、皆様方が営まれております生活衛生業は、サービス業、飲食業、販売業と幅広い分野にわたって、私たちの生活に根付き、衛生的で快適な生活を送るためには、なくてはならない存在であります。

皆様におかれましては、人々のライフスタイル、ニーズが多様化している中、生活衛生水準の維持・向上や消費者の利便性向上のため、日頃から多岐にわたる活動に積極的に取り組んでおられます。皆様方の日々のご尽力が、質の高いサービスの提供に繋がっております。今後ともより一層のご尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また本県では、「人と動物の健康、環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていく「ワンヘルス」の取り組みを推進しております。皆様方におかれましては、県民の皆様のご生活衛生水準の維持・向上、そして感染症対策等に積極的に取り組んでいただいております。そうした取り組みはワンヘルスを推進する上で大変心強い限りでございます。

県議会といたしましても、原口 剣生会長をはじめとする「福岡県生活衛生議員連盟」を中心に、生活衛生関係業界のさらなる発展、そしてより豊かな県民生活の実現に向けて、鋭意尽力してまいり所存でございます。

結びにあたり、公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センター 並びに、各生活衛生同業組合、関係団体の今後ますますのご発展と、本日ご臨席の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



福岡県生活衛生議員連盟
会 長 原 口 剣 生

公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センターが創立 40 周年を迎えられ、盛大に記念大会が開催されますことを心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和 59 年 3 月の発足以来、40 年の長きにわたり、生活衛生営業に対する相談・支援の中核機関として、県をはじめとする行政機関、国民生活金融公庫、14 業種の生活衛生同業組合など関係機関・団体との連携を密にしながら、衛生水準の向上や経営健全化について様々な取り組みを進めて来られたことに、厚く感謝申し上げます。

新井理事長をはじめ、歴代役職員の皆様が一体となって、業務推進を通じて社会に貢献されてきたことに対し、深く敬意を表します。

我が国の経済は、コロナ禍を乗り越え改善しつつあり、コロナ禍により大きな影響を受けられた生活衛生営業においても、相対的には業績の回復傾向がみられますが、大半が中小零細事業者の方々であり、引き続き物価高などの影響を大きく受け、依然として大変厳しい状況にあると伺っています。

生活衛生営業の健全な維持・発展は豊かな県民生活に不可欠なものであり、県議会といたしましても、私が会長を務めております「福岡県生活衛生議員連盟」関係議員各位の支援を頂きながら、福岡県生活衛生同業組合の皆様と一致協力して業界の更なる振興・発展に向けて取り組んで参る所存であります。

今般 40 周年を迎えられた貴センターの役割は一層重要であり、この記念大会を契機として、今後さらに県民の皆様のご公衆衛生の向上と県民生活の安定に取り組まれることを願いますとともに、ますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

最後になりましたが、本日永年に亘り生活衛生関係営業の振興にご尽力され、栄えある表彰を受けられます方々に対し、謹んで祝意を表し、その栄誉を心から讃えたいと思います。

どうか皆様方には、業界の発展と県民生活の向上をめざし、一層の飛躍を遂げられますよう祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



公益財団法人 全国生活衛生営業指導センター
理事長 田中 秀樹

公益財団法人福岡県生活衛生営業指導センターが創立 40 周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

福岡県生活衛生営業指導センターをはじめ、県下の各生活衛生同業組合及び県生活衛生同業組合連絡協議会並びに業界関係者の皆様には、日頃より当全国指導センターの各種事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

各都道府県において生活衛生業界指導の中核を担っている都道府県生活衛生営業指導センターは、昭和 32 年に制定された基本法である生衛法の改正により、昭和 55 年以降、各都道府県で順次設立されました。

福岡県指導センターにおかれましては、昭和 59 年に設立されて以来、40 年間にわたって県下の生活衛生業の経営の健全化並びに衛生水準の維持向上、消費者の利益の擁護を図るために、経営相談、指導事業をはじめ、研修・講習会事業など、数々の事業の推進に努められており、歴代の役職員の皆様方の今日までの取組みに対しまして深く敬意を表するものです。

また、コロナ禍による国民の生活様式の変化、長引くエネルギー価格や物価の高騰によって多くの生衛業の皆様が経営を圧迫され、引き続き、苦境に立たされていることを心より案じているところですが、このような時こそ、都道府県指導センターの果たす役割は一層重要性を増しているものと考えております。

特に、全国生活衛生同業組合中央会等が主催者となり、毎年 11 月を「生活衛生同業組合活動推進月間」と定め関係機関や関係団体との連携のもとに、組合活動の活性化等を図る事業を展開しているところであり、当指導センターといたしましても、都道府県指導センターと連携を図り、共催団体として全面的に協力・支援を重ねて参る所存ですので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡県生活衛生営業指導センターが県下の生活衛生業界の活性化と振興発展のために、更なるご発展を遂げられることを心から祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

祝 辞



日本政策金融公庫

福岡支店長 浜 晋治

(公財)福岡県生活衛生営業指導センターが設立40周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、40年の永きにわたり、生活衛生関係事業者や組合のリーダーとして、国民の安心安全のための衛生水準の確保や、また、一方で、小規模な事業者の多い生活衛生営業の経営の健全化、基盤の強化のために様々な活動や取り組みを地道に継続してこられました。

例をあげれば、生活衛生営業に関する衛生施設の維持や改善、経営の健全化を図るための相談や指導、そして講習会等の事業、また、消費者にご利用いただく際の安全・清潔・安心の目印となる標準営業約款制度（Sマーク）の普及、消費者団体への真摯な対応等でございます。

また私ども公庫の生活衛生融資の推薦、斡旋、融資制度研修等で深く連携し、公庫の融資にも多大なご貢献をしていただきました。

ここに改めまして、業界のためのみならず国民生活の向上のために幅広く活動され、業界の地位の向上、質の向上に力を発揮されてこられました皆様方の不断のご努力に対し深く敬意を表するとともに心から感謝申し上げます。

この40年を振り返りますと、中期的な社会経済環境の変化はもとより、頻発する大規模自然災害に加え、度重なる食中毒や感染症の発生、とりわけ直近では、新型コロナウイルス感染症の影響など、生活衛生関係営業の皆さまを取り巻く経営環境は、決して平坦なものではありませんでした。

最近の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症が一つの区切りを迎えたことで、インバウンド需要の増加や個人消費の持ち直しなど、緩やかな景気の回復基調が続いておりますが、一方で、物価高騰や人手不足がより一層顕著となりました。生活衛生関係営業を営む皆様方におかれましては、適正価格の実現やデジタル化の推進といった多くの課題に直面しておられることと考えます。

こうした中、皆様におかれましては、引き続き様々な創意工夫によって、この難局を乗り越えられることを心からご期待申し上げますとともに、公庫としても融資、情報提供を通じ、全力でサポートさせていただきます。

結びに今後とも生活衛生事業者の経営基盤や衛生水準の向上はもとより、地域社会の発展のため、皆様が一層大きな役割を果たされることを心からご期待申し上げ、次の50年、100年に向かってのさらなる飛躍、ご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

センターの概要 (設立目的・事業内容等)

名 称	公益財団法人 福岡県生活衛生営業指導センター
所 在 地	福岡市博多区千代1丁目2番4号
設立年月日	昭和59年3月29日
設 立 目 的	「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、福岡県における生活衛生関係営業の健全化を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は消費者の利益の擁護を図る
基 本 財 産	10,000千円
事業の内容	(1) 生活衛生関係営業に関する衛生施設の維持及び改善向上並びに経営の健全化についての相談及び指導 (2) 生活衛生関係営業に関する利用者又は消費者の苦情処理並びに苦情に関する営業者又は生活衛生同業組合の指導 (3) 標準営業約款に関する営業者の登録 (4) 生活衛生関係営業に関する講習会、講演会、展示会等の企画開催又はそのあっせん (5) 生活衛生関係営業に関する情報又は資料の収集及び提供 (6) 生活衛生関係営業の振興のための事業

組織図・基本財産



基本財産の出捐団体

出捐団体名	出捐額
福岡県	4,000,000 円
福岡県理容生活衛生同業組合	811,000 円
福岡県美容生活衛生同業組合	604,000 円
福岡県クリーニング生活衛生同業組合	278,000 円
福岡県公衆浴場生活衛生同業組合	252,000 円
福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合	336,000 円
福岡県興行生活衛生同業組合	213,000 円
福岡県料理業生活衛生同業組合	263,000 円
福岡県飲食業生活衛生同業組合	1,707,000 円
福岡県社交飲食業生活衛生同業組合	261,000 円
福岡県喫茶飲食生活衛生同業組合	276,000 円
福岡県すし商業生活衛生同業組合	237,000 円
福岡県食肉生活衛生同業組合	322,000 円
福岡県食鳥肉販売業生活衛生同業組合	218,000 円
福岡県氷雪販売業生活衛生同業組合	222,000 円
合 計	10,000,000 円

40年の歩み

●…センター事業 ◎…福岡県内の出来事 ○…世の中の出来事

昭和 59 年 1984

- (財)環境衛生営業指導センター設立
- 初代理事長に北岡光太郎氏(社交業)
- クリーニング業標準営業約款登録開始
- 景況調査開始
- 新紙幣発行
- グリコ森永事件
- ロサンゼルス五輪

昭和 60 年 1985

- 副理事長に宇都讓氏(クリーニング)
- 美容業標準営業約款登録開始
- ◎福岡市に中国総領事館開設
- ◎筑後大ぜき完成
- 電電・専売両公社民営化
- 日航機墜落事故
- つくば科学万博

昭和 61 年 1986

- 美容業標準営業約款登録開始
- 男女雇用機会均等法施行
- チェルノブイリ原発事故
- チャレンジャー爆発事故

昭和 62 年 1987

- 分野別協議会設置
- ◎福岡県知事に奥田八二氏再選
- JR九州発足
- NY株価暴落(ブラックマンデー)
- 大韓航空機爆破事件

昭和 63 年 1988

- ◎ホークスが福岡に本拠地移転
- リクルート事件発覚
- ソウル五輪

平成元年 1989

- 副理事長に白井俊次氏(料理業)
- クリーニング師研修事業開始
- ◎アジア太平洋博覧会
- 昭和天皇崩御
- 消費税導入
- ベルリンの壁崩壊
- 天安門事件

平成 2 年 1990

- ◎「とびうめ国体」開催
- ◎「スペースワールド」オープン
- バブル経済崩壊
- 東西ドイツ統一

平成 3 年 1991

- 副理事長に中島勝美氏(公衆浴場)
- ◎トヨタ自動車九州設立
- 雲仙普賢岳噴火
- 湾岸戦争勃発
- ソ連崩壊

平成 4 年 1992

- ◎西日本大付夏の甲子園全国制覇
- 週休二日制本格実施
- 日本人初の宇宙飛行士誕生
- バルセロナ五輪

平成 5 年 1993

- ◎地下鉄1号線空港延伸
- ◎福岡ドーム開場
- 皇太子ご成婚
- 非自民連立の細川連立内閣発足
- Jリーグ開幕

平成 6 年 1994

- センター発足10周年記念誌発行
- ◎異常渇水発生
- 自・社・さ三党連立の村山政権誕生
- 政治改革法成立、小選挙区導入

平成 7 年 1995

- 専務理事に佐野明氏(クリーニング)
- ◎福岡県知事に麻生渡氏
- ◎アクロス福岡オープン
- ◎ユニバーシアード夏季大会開催
- 阪神淡路大震災
- 地下鉄サリン事件

平成 8 年 1996

- 第2代理事長に白井俊次氏、副理事長に川添定氏（飲食業）
- 自民単独政権復活、橋本内閣発足
- O-157 集団食中毒
- ペルーの日本大使公邸占拠事件
- アトランタ五輪

平成 9 年 1997

- 三池炭鉱閉山
- ソラリアターミナルビル開業
- 消費税5%に
- 金融機関の破綻相次ぐ
- ダイアナ元妃事故死

平成 10 年 1998

- 福岡県の人口が500万人を突破
- 初の女性副知事誕生
- 自連立政権、小渕内閣発足
- 長野五輪
- 和歌山カレー事件
- サッカーW杯フランス大会に日本初出場

平成 11 年 1999

- ホークス移転後初の日本一
- 男女共同参画社会基本法制定
- 国民生活金融公庫発足

平成 12 年 2000

- 「生活衛生営業指導センター」に改称
- 九州沖縄サミット福岡蔵相会合
- 介護保険制度スタート
- シドニー五輪

平成 13 年 2001

- 福北ゆたか線電化開業
- 国内初の狂牛病確認
- NYで同時多発テロ
- イチロー、メジャーでMVPと新人王受賞

平成 14 年 2002

- サッカーW杯日韓共同開催
- 初の日朝首脳会談
- 牛肉偽装事件
- 単一通貨「ユーロ」流通開始

平成 15 年 2003

- 第3代理事長に佐野明氏、副理事長に井上格氏（すし商）、彌永守彦氏（理容）、専務理事に白石克己氏（理容）
- 「あまおう」の本格生産開始
- 「冬のソナタ」放送、韓流ブーム

平成 16 年 2004

- 20周年記念誌発行
- 西日本シティ銀行誕生
- 九州新幹線部分開業
- 北朝鮮への拉致被害者家族5人が帰国
- 新紙幣発行
- アテネ五輪

平成 17 年 2005

- 第4代理事長に井上格氏、副理事長に富山正善氏（旅館ホテル）
- 福岡西方沖地震
- 九州国立博物館開館
- 衆院選で自民圧勝
- JR西日本福知山線脱線事故

平成 18 年 2006

- 副理事長に藤木優氏（理容）、杉正道氏（飲食業）、専務理事に大崎信昭氏（社交飲食業）
- 新北九州空港開港
- 戦後初めて総人口が前年を下回る
- 第1回WBCで日本が優勝

平成 19 年 2007

- 郵政民営化スタート
- 防衛省発足
- 5千万件の年金記載漏れ判明
- 食品偽装問題が相次ぐ

40年の歩み

平成 20 年 2008

- 後期高齢者医療制度開始
- 日本政策金融公庫発足
- リーマンショック
- 北京五輪

平成 21 年 2009

- めん類飲食店標準約款登録開始
- 民主党政権成立
- 裁判員制度開始
- 新型インフルエンザ流行
- 米 GM、クライスラー破綻

平成 22 年 2010

- 全国初の暴力団排除条例施行
- 尖閣沖で中国漁船と海保巡視船が衝突
- 小惑星探査機はやぶさ 7 年ぶり帰還
- 宮崎で口蹄疫、牛豚 29 万頭処分

平成 23 年 2011

- 福岡県知事に小川洋氏
- 九州新幹線全線開業
- 山本作兵衛の炭坑記録画が世界記憶遺産に
- 東日本大震災発生
- サッカーなでしこジャパン世界一

平成 24 年 2012

- 副理事長に野中康宏氏（興行）
- 経営状況調査開始
- 飲酒運転撲滅条例制定
- 自公が政権奪還、安倍内閣発足
- 習近平中国トップへ
- ロンドン五輪

平成 25 年 2013

- 公益財団法人として県知事から認可
- 福岡市の人口 150 万人突破
- アベノミクス始動

平成 26 年 2014

- 衛生水準の確保・向上事業開始
- NHK 大河ドラマ「軍師官兵衛」放送
- 工藤會総裁逮捕
- 御嶽山が噴火
- 消費税 8 % に
- STAP 細胞論文に捏造や改ざん
- 南部クリミア半島にロシアが軍事介入

平成 27 年 2015

- 副理事長に井手口宥公氏（美容）
- 「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録
- 天神ビッグバン始動
- マイナンバー制度開始

平成 28 年 2016

- 第 5 代理事長に大崎信昭氏、専務理事に新井眞一氏（食鳥肉販売業）
- 大隅良典氏が本県初のノーベル賞受賞
- 東九州道全線開通
- 熊本地震発生
- リオデジャネイロ五輪

平成 29 年 2017

- 監事に外部専門家（税理士）起用
- 九州北部豪雨発生
- 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録
- 米大統領選でトランプ氏勝利
- 韓国大統領罷免、文在寅政権発足

平成 30 年 2018

- オウム松本元死刑囚らの刑執行
- 日産ゴーン会長を逮捕
- 財務省が森友文書改ざん
- 史上初の米朝首脳会談

令和元年 2019

- 後継者育成支援事業で「スマホ教室」開始
- 「令和」に改元
- ラグビー W 杯日本大会、日本 8 強
- 消費税 10 % に
- 徴用工問題で日韓関係悪化
- アフガンで中村医師銃撃死

令和 2 年 2020

- 第6代理事長に新井眞一氏、専務理事に井上善博氏（旅館ホテル）
- 新型コロナウイルス感染拡大
- 安倍首相が退陣、後任に菅氏
- 将棋の藤井聡太最年少タイトル
- レジ袋有料化スタート
- 英国がEU離脱

令和 3 年 2021

- コロナワクチンの職域接種実施
- 福岡県知事に服部誠太郎氏
- 東京五輪1年延期で開催
- 米アフガン撤収、タリバン政権発足
- ゴルフ・マスターズで松山優勝

令和 4 年 2022

- 情報誌「生衛ふくおか」年4回発行へ
- 安倍元首相銃撃死
- 旧統一教会政治問題化
- ロシアがウクライナ侵攻
- エリザベス英女王死去

令和 5 年 2023

- 専務理事に竹野孔氏（飲食業）
- 経営支援緊急対策事業開始
- 地下鉄七隈線博多駅延伸
- 新型コロナ「5類」移行
- イスラエル・ハマス軍事衝突
- G7広島サミット開催

令和 6 年 2024

- 副理事長に小副川浩二氏（理容）
- 能登半島でM7.6地震
- GDP、ドイツに抜かれ世界4位に
- マイナス金利解除
- 紅麹サプリで大規模健康被害
- 郵便料金30年ぶり値上げ

歴代理事長



初代
北岡 幸太郎
(飲 食 業)
(昭和 59 年 3 月～平成 7 年 12 月)



第 4 代
井上 格
(す し 商)
(平成 17 年 6 月～平成 26 年 6 月)



第 2 代
白井 俊次
(料 理 業)
(平成 7 年 12 月～平成 15 年 6 月)



第 5 代
大崎 信昭
(社 交 飲 食 業)
(平成 26 年 6 月～令和 2 年 6 月)



第 3 代
佐野 明
(ク リ ー ニ ン グ)
(平成 15 年 6 月～平成 17 年 6 月)



第 6 代
新井 眞一
(食 鳥 肉 販 売 業)
(令 和 2 年 6 月～現 在)

現 役 員



理事長 新井 眞一
(食鳥肉販売業)



副理事長 小副川 浩二
(理容)



専務理事 竹野 孔
(飲食業)



理事 安森 民樹
(美容)



理事 桑原 義行
(クリーニング)



理事 吉岡 利明
(公衆浴場)



理事 井上 善博
(旅館ホテル)



理事 岡部 章蔵
(興行)



理事 白井 俊彦
(料理業)



理事 杉元 美智代
(社交飲食業)



理事 平田 隆文
(喫茶飲食)



理事 三嶋 修一
(すし商)



理事 組坂 善明
(食肉)



理事 辻 亮太
(冰雪販売業)



理事 田代 強一
(学識経験者)



理事 田村 聡
(指導センター)



理事 鎌田 博敬
(指導センター)



監事 小宮 淳之介
(税理士)

年次別歴代 役員・事務局職員

年度 役職	昭和59年度 S59.4～		昭和60～61年度 S60.6～		昭和62～63年度 S62.6～		
	理事長	北岡光太郎	社交業	北岡光太郎	社交業	北岡光太郎	社交業
副理事長	馬場 正彦	喫茶業	馬場 正彦	喫茶業	馬場 正彦	喫茶業	
	大原 丈太	理 容	宇都 讓	クリーニング	宇都 讓	クリーニング	
専務理事	橋本 良人	旅 館	橋本 良人	旅 館	橋本 良人	旅 館	
役員 理 事	石橋 吉蔵	美 容	置鮎 保治	理 容	置鮎 保治	理 容	
	鳥井 至誠	美 容	市川 喜男	美 容	市川 喜男	美 容	
	河合 栄一	クリーニング	鳥井 至誠	美 容	中島 勝美	公衆浴場	
	宇都 讓	クリーニング	中島 勝美	公衆浴場	黒坪 正男	興 行	
	前田 幸作	公衆浴場	黒坪 正男	興 行	白井 俊次	料理業	
	中島 勝美	公衆浴場	白井 俊次	料理業	欠	飲食業	
	黒坪 正男	興 行	欠	飲食業	西野徳次郎	すし商	
	白井 俊次	料理業	西野徳次郎	すし商	北岡 時雄	食 肉	
	荒木佐嘉男	飲食業	北岡 時雄	食 肉	河津 善陽	食鳥肉販売業	
	西野徳次郎	すし商	河津 善陽	食鳥肉販売業	橋本 栄	氷雪販売業	
	後山 繁之	食 肉	滝本市太郎	氷雪販売業	松延 茂	行政出身	
	河津 善陽	食鳥肉販売業	松延 茂	行政出身	仲道 正一	指導センター	
	滝本市太郎	氷雪販売業	仲道 正一	指導センター			
	松延 茂	行政出身					
	仲道 正一	指導センター					
	監 事	松藤 弘海	飲食業	松藤 弘海	飲食業	松藤 弘海	飲食業
北野 満		クリーニング	北野 満	クリーニング	北野 満	クリーニング	
事務局	経営指導員	木下 広俊		木下 広俊		木下 広俊	
		岡部 陽吉		岡部 陽吉		岡部 陽吉	
		仲道 正一		渡辺 亨・仲道 正一		仲道 正一	
	事務局長	井上 芳郎・渡辺 亨		鶴田 泰造		鶴田 泰造	
事務職員	田村 靖子		西嶋 史枝		草野 祥子		
			山本 恵子				

平成元～2年度 H1.6～		平成3～4年度 H3.6～		平成5～6年度 H5.6～		平成7年度 H7.6～H8.1	
北岡光太郎	社交業	北岡光太郎	社交業	北岡光太郎	社交業	北岡光太郎	社交業
白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業
宇都 讓	クリーニング	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場
橋本 良人	旅館	橋本 良人	旅館	橋本 良人	旅館	佐野 明	クリーニング
置鮎 保治	理容	長 徳之助	理容	長 徳之助	理容	長 徳之助	理容
藤野 正幸	美容	藤野 正幸	美容	藤野 正幸	美容	藤野 正幸	美容
井上 淑子	美容	井上 淑子	美容	佐野 明	クリーニング	富山 正善	旅館
中島 勝美	公衆浴場	佐野 明	クリーニング	岡部 章一	興行	岡部 章一	興行
黒坪 正男	興行	岡部 章一	興行	坂井 角馬	飲食業	川添 定	飲食業
坂井 角馬	飲食業	坂井 角馬	飲食業	川添 定	飲食業	粥川 昌典	喫茶業
粥川 昌典	喫茶業	粥川 昌典	喫茶業	粥川 昌典	喫茶業	井上 格	すし商
西野徳次郎	すし商	西野徳次郎	すし商	井上 格	すし商	桂口 春雄	食肉
北岡 時雄	食肉	井上 格	すし商	桂口 春雄	食肉	河津 善陽	食鳥肉販売業
後山 安正	食肉	後山 安正	食肉	河津 善陽	食鳥肉販売業	末永 静雄	冰雪販売業
河津 善陽	食鳥肉販売業	桂口 春雄	食肉	末永 静雄	冰雪販売業	浅井 三郎	行政出身
橋本 栄	冰雪販売業	河津 善陽	食鳥肉販売業	浅井 三郎	行政出身	峯下 毅	指導センター
福地 定雄	行政出身	橋本 栄	冰雪販売業	峯下 毅	指導センター		
峯下 毅	指導センター	浅井 三郎	行政出身				
		福地 定雄	行政出身				
		峯下 毅	指導センター				
松藤 弘海	飲食業	松藤 弘海	飲食業	川添 定	飲食業	杉 正道	飲食業
松尾 進	クリーニング	川添 定	飲食業	杉 正道	飲食業	高山 明	理容
		高山 明	理容	高山 明	理容		
峯下 毅		峯下 毅		峯下 毅		峯下 毅	
児嶋 茂雄		福井 義雄		狩野 素臣		狩野 素臣	
松澤 茂		松澤 茂		松澤 茂		松澤 茂	
花村 公敏		花村 公敏		花村 公敏		尾形 泰明	
宮司 仁美		江田 年枝		松尾 晴美		松尾 晴美	
				岩橋 康子		岩橋 康子	

年次別歴代 役員・事務局職員

年度 役職	平成8年度 H8.1～H9.6		平成9～10年度 H9.6～		平成11～12年度 H11.6～		
	理事長	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業
副理事長	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場	
	川添 定	飲食業	川添 定	飲食業	川添 定	飲食業	
専務理事	佐野 明	クリーニング	佐野 明	クリーニング	佐野 明	クリーニング	
役員 理事	長 徳之助	理 容	長 徳之助	理 容	長 徳之助	理 容	
	藤野 正幸	美 容	白石 克己	美 容	白石 克己	美 容	
	富山 正善	旅 館	富山 正善	旅 館	富山 正善	旅 館	
	石橋 次郎	興行	石橋 次郎	興行	石橋 次郎	興 行	
	川添 定	飲食業	守田 鳩彦	社交業	守田 鳩彦	社交業	
	粥川 昌典	飲食業	中村 好忠	喫茶業	中村 好忠	喫茶業	
	井上 格	すし商	井上 格	すし商	井上 格	すし商	
	桂口 春雄	食 肉	桂口 春雄	食 肉	桂口 春雄	食 肉	
	河津 善陽	食鳥肉販売業	河津 善陽	食鳥肉販売業	河津 善陽	食鳥肉販売業	
	末永 静雄	氷雪販売業	中山 薫	氷雪販売業	中山 薫	氷雪販売業	
	浅井 三郎	行政出身	浅井 三郎	行政出身	浅井 三郎	行政出身	
	峯下 毅	指導センター	尾形 泰明	指導センター	尾形 泰明	指導センター	
監 事	杉 正道	飲食業	杉 正道	飲食業	杉 正道	飲食業	
	高山 明	理 容	高山 明	理 容	彌永 守彦	理 容	
事務局	経営指導員	峯下 毅・尾形 泰明		尾形 泰明		尾形 泰明	
		狩野 素臣		玉井 恒典		玉井 恒典	
		松澤 茂		松澤 茂・田島 勝宏		田島 勝宏	
	事務局長	大島 隆雄		大蔵 恵一		堤 邦夫	
	事務職員	松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美	
岩橋 康子		岩橋 康子		岩橋 康子			

平成13～14年度 H13.6～		平成15年度 H15.6～		平成16年度 H16.6～	
白井 俊次	料理業	佐野 明	クリーニング	佐野 明	クリーニング
中島 勝美	公衆浴場	井上 格	すし商	井上 格	すし商
川添 定	飲食業	彌永 守彦	理容	彌永 守彦	理容
佐野 明	クリーニング	白石 克己	美 容	白石 克己	美 容
彌永 守彦	理容	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場
白石 克己	美 容	富山 正善	旅 館	富山 正善	旅 館
富山 正善	旅 館	野中 康宏	興 行	野中 康宏	興 行
野中 康宏	興 行	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業
守田 鳩彦	社交業	川添 定	飲食業	杉 正道	飲食業
中村 好忠	喫茶業	守田 鳩彦	社交業	大崎 信昭	社交業
井上 格	すし商	中村 好忠	喫茶業	中村 好忠	喫茶業
桂口 春雄	食 肉	桂口 春雄	食 肉	河原 光雄	食 肉
新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業
中山 薫	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業
浅井 三郎	行政出身	浅井 三郎	行政出身	浅井 三郎	行政出身
尾形 泰明	指導センター	古賀 勝彦	指導センター	古賀 勝彦	指導センター
杉 正道	飲食業	杉 正道	飲食業	安部健二郎	美 容
森 義典	理 容	安部健二郎	美 容		
尾形 泰明		古賀 勝彦		古賀 勝彦	
大坪 俊英・青柳 貞男		青柳 貞男		市吉 正弘	
田島 勝宏		田島 勝宏		田島 勝宏	
堤 邦夫・荒木 隆		荒木 隆		荒木 隆	
松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美	

年次別歴代 役員・事務局職員

年度 役職		平成17年度 H17.6～		平成18年度 H18.6～		平成19年度 H19.6～	
役員	理事長	井上 格	すし商	井上 格	すし商	井上 格	すし商
	副理事長	富山 正善	旅館ホテル	藤木 優	理容	藤木 優	理容
		彌永 守彦	理容	杉 正道	飲食業	杉 正道	飲食業
	専務理事	白石 克巳	美容	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業
	理事	佐野 明	クリーニング	井手口宥公	美容	井手口宥公	美容
		中島 勝美	公衆浴場	久保川泰治	クリーニング	久保川泰治	クリーニング
		野中 康宏	興行	中島 勝美	公衆浴場	中島 勝美	公衆浴場
		白井 俊次	料理業	太田 信幸	旅館ホテル	太田 信幸	旅館ホテル
		杉 正道	飲食業	野中 康宏	興行	野中 康宏	興行
		大崎 信昭	社交飲食業	白井 俊次	料理業	白井 俊次	料理業
		中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食
		河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉
		新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業
		檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業
		浅井 三郎	行政出身	浅井 三郎	行政出身	熊本 勝久	行政出身
古賀 勝彦		指導センター	古賀 勝彦	指導センター	菊池 大蔵	指導センター	
監事	安部健二郎	美容	安部健二郎	美容	安部健二郎	美容	
	西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	
事務局	経営指導員	古賀 勝彦		古賀 勝彦		菊池 大蔵	
		松岡 信浩		松岡 信浩		松岡 信浩	
		大石勲四郎		大石勲四郎		禅院 國昭	
	事務局長	荒木 隆		尾木 信芳		尾木 信芳	
事務職員	松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美		

平成20～21年度 H20.6～		平成22～23年度 H22.6～		平成24年度 H24.6～	
井上 格	すし商	井上 格	すし商	井上 格	すし商
藤木 優	理容	藤木 優	理容	藤木 優	理容
				野中 康宏	興行
大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業
井手口宥公	美容	井手口宥公	美容	井手口宥公	美容
今村 親正	クリーニング	葛谷 啓次	クリーニング	圓入 暢志	クリーニング
中島 勝美	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場
太田 信幸	旅館ホテル	太田 信幸	旅館ホテル	太田 信幸	旅館ホテル
野中 康宏	興行	野中 康宏	興行	白鳥 頼敏	料理業
大野 博士	料理業	大野 博士	料理業	香川 唯雄	飲食業
香川 唯雄	飲食業	香川 唯雄	飲食業	中村 好忠	喫茶飲食
中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食	河原 光雄	食肉
河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉	新井 眞一	食鳥肉販売業
新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業
檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業	熊本 勝久	行政出身
熊本 勝久	行政出身	熊本 勝久	行政出身	嶺 美明	指導センター
菊池 大蔵	指導センター	菊池 大蔵	指導センター		
安部健二郎	美容	安部健二郎	美容	安部健二郎	美容
西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商
菊池 大蔵		菊池 大蔵		嶺 美明	
松岡 信浩		松岡 信浩		松岡 信浩	
尾木 信芳		尾木 信芳		松永 一保	
松永 一保		松永 一保		柴田 篤子	
松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美	

年次別歴代 役員・事務局職員

年度 役職		平成25年度 H25.6～		平成26年度 H26.6～		平成27年度 H27.6～	
役員	理事長	井上 格	すし商	井上 格	すし商	井上 格	すし商
	副理事長	藤木 優	理容	藤木 優	理容	井手口宥公	美 容
	専務理事	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業
	理事	井手口宥公	美 容	井手口宥公	美 容	小副川浩二	理容
		圓入 暢志	クリーニング	後藤 隆一	クリーニング	後藤 隆一	クリーニング
		吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場
		太田 信幸	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル
		岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行
		白鳥 頼敏	料理業	白鳥 頼敏	料理業	白鳥 頼敏	料理業
		香川 唯雄	飲食業	香川 唯雄	飲食業	香川 唯雄	飲食業
		中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食
		河原 光雄	食 肉	河原 光雄	食 肉	河原 光雄	食 肉
		新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業
		檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業
熊本 勝久		行政出身	熊本 勝久	行政出身	熊本 勝久	行政出身	
嶺 美明	指導センター	嶺 美明	指導センター	嶺 美明	指導センター		
監 事	安部健二郎	美容	安部健二郎	美容	安部健二郎	美容	
	西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	
事務局	経営指導員	嶺 美明		嶺 美明		嶺 美明	
		北野 勝敏		北野 勝敏		北野 勝敏	
		松永 一保		松永 一保		多田 俊助	
	事務局長	柴田 篤子		柴田 篤子		亀川 正知	
	事務職員	松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美	

平成28年度 H28.6～		平成29年度 H29.6～		平成30年度 H30.6～	
大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業
井手口宥公	美容	井手口宥公	美容	井手口宥公	美容
新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業
小副川浩二	理容	小副川浩二	理容	小副川浩二	理容
後藤 隆一	クリーニング	後藤 隆一	クリーニング	後藤 隆一	クリーニング
吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場
井上 善博	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル
岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行
白鳥 頼敏	料理業	白井 俊彦	料理業	白井 俊彦	料理業
香川 唯雄	飲食業	香川 唯雄	飲食業	香川 唯雄	飲食業
中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食
西野 勇男	すし商	西野 勇男	すし商	岡本 清毅	すし商
河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉
檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業	檜崎 昭治	冰雪販売業
熊本 勝久	行政出身	熊本 勝久	行政出身	熊本 勝久	行政出身
嶺 美明	指導センター	坂本 慎二	指導センター	坂本 慎二	指導センター
安部健二郎	美容	小宮淳之介	税理士	小宮淳之介	税理士
西野 勇男	すし商				
嶺 美明		坂本 慎二		坂本 慎二	
北野 勝敏		北野 勝敏		北野 勝敏	
多田 俊助		多田 俊助		多田 俊助	
亀川 正知		上鶴 芳久		上鶴 芳久	
松尾 晴美		松尾 晴美		松尾 晴美	

年次別歴代 役員・事務局職員

年度 役職	令和元年度 R1.6～		令和2年度 R2.6～		令和3年度 R3.6～	
	理事長	大崎 信昭	社交飲食業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一
副理事長	井手口宥公	美 容	井手口宥公	美 容	井手口宥公	美 容
専務理事	新井 眞一	食鳥肉販売業	井上 善博	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル
役員 理 事	小副川浩二	理容	小副川浩二	理容	小副川浩二	理容
	桑原 義行	クリーニング	桑原 義行	クリーニング	桑原 義行	クリーニング
	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場
	井上 善博	旅館ホテル	岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行
	岡部 章蔵	興行	白井 俊彦	料理業	白井 俊彦	料理業
	白井 俊彦	料理業	竹野 孔	飲食業	竹野 孔	飲食業
	香川 唯雄	飲食業	大崎 信昭	社交飲食業	大崎 信昭	社交飲食業
	中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食	中村 好忠	喫茶飲食
	岡本 清毅	すし商	岡本 清毅	すし商	岡本 清毅	すし商
	河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉	河原 光雄	食肉
	辻 亮太	冰雪販売業	辻 亮太	冰雪販売業	辻 亮太	冰雪販売業
	田代 強一	行政出身	田代 強一	行政出身	田代 強一	行政出身
	坂本 慎二	指導センター	坂本 慎二	指導センター	坂本 慎二	指導センター
監 事	小宮淳之介	税理士	小宮淳之介	税理士	小宮淳之介	税理士
事務局	経営指導員	坂本 慎二	坂本 慎二	坂本 慎二	坂本 慎二	
		北野 勝敏	北野 勝敏	澤田 和男	澤田 和男	
		多田 俊助	多田 俊助	多田 俊助	多田 俊助	
	事務局長	上鶴 芳久	上鶴 芳久	鎌田 博敬	鎌田 博敬	
事務職員	松尾 晴美	松尾 晴美	松尾 晴美	松尾 晴美		

令和4年度 R4.6～		令和5年度 R5.6～		令和6年度 R6.6～	
新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業	新井 眞一	食鳥肉販売業
井手口宥公	美 容	井手口宥公	美 容	小副川浩二	理容
井上 善博	旅館ホテル	竹野 孔	飲食業	竹野 孔	飲食業
小副川浩二	理容	小副川浩二	理容	安森 民樹	美 容
桑原 義行	クリーニング	桑原 義行	クリーニング	桑原 義行	クリーニング
吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場	吉岡 利明	公衆浴場
岡部 章蔵	興行	井上 善博	旅館ホテル	井上 善博	旅館ホテル
白井 俊彦	料 理 業	岡部 章蔵	興行	岡部 章蔵	興行
竹野 孔	飲食業	白井 俊彦	料 理 業	白井 俊彦	料 理 業
杉元美智代	社交飲食業	杉元美智代	社交飲食業	杉元美智代	社交飲食業
中村 好忠	喫茶飲食	平田 隆文	喫茶飲食	平田 隆文	喫茶飲食
三嶋 修一	すし商	三嶋 修一	すし商	三嶋 修一	すし商
組坂 善昭	食肉	組坂 善昭	食肉	組坂 善昭	食肉
辻 亮太	冰雪販売業	辻 亮太	冰雪販売業	辻 亮太	冰雪販売業
田代 強一	行政出身	田代 強一	行政出身	田代 強一	行政出身
坂本 慎二	指導センター	田村 聡	指導センター	田村 聡	指導センター
				鎌田 博敬	指導センター
小宮淳之介	税理士	小宮淳之介	税理士	小宮淳之介	税理士
坂本 慎二		田村 聡		田村 聡	
澤田 和男		澤田 和男		澤田 和男	
多田 俊助		多田 俊助		鎌田 博敬	
鎌田 博敬		鎌田 博敬		飯田 幸生	
松尾 晴美		小川さとみ		小川さとみ	

(公財) 福岡県生活衛生営業指導センター 評 議 員

氏 名	所 属	役 職
西 岡 潤 史	福岡県商工会議所連合会	経営相談部長
初 田 寿	福岡県商工会連合会	専務理事
青 木 純 子	福岡県保健医療介護部生活衛生課	課長補佐
安 武 太	理容 生活衛生同業組合	理 事
中 島 憲 一	美容 生活衛生同業組合	副理事長
中 村 利 行	クリーニング 生活衛生同業組合	副理事長
木 附 大 陸	公衆浴場 生活衛生同業組合	常務理事
江 口 恭 俊	旅館ホテル 生活衛生同業組合	顧 問
中 村 玲 子	興行 生活衛生同業組合	理 事
佐 藤 滋 信	料理業 生活衛生同業組合	理 事
磯 崎 学	飲食業 生活衛生同業組合	専務理事
片 山 順 子	社交飲食業 生活衛生同業組合	副理事長
安 藤 富士雄	喫茶飲食 生活衛生同業組合	副理事長
富 田 一 仁	すし商 生活衛生同業組合	副理事長
吉 田 勝 義	食肉 生活衛生同業組合	副理事長
宮 本 幸 子	食鳥肉販売業 生活衛生同業組合	監 事
手 嶋 洋 一 郎	氷雪販売業 生活衛生同業組合	監 査

生活衛生営業経営特別相談員名簿

(令和6年11月)

業種	氏名
理容 (5名)	高木 信之
	有田 賢志
	藤崎 祐司
	吉田 眞生
	樋口 知之
美容 (5名)	武藤 修
	栗崎 新也
	増江 美道
	佐藤 利郎
	小田 亮介
クリーニング (3名)	森若 宗一郎
	中村 利行
	松熊 啓治
公衆浴場	松山 浩一
旅館ホテル	太田 信博
興行	—
料理業 (2名)	倉八 啓壽
	佐藤 滋信

業種	氏名
飲食業 (10名)	宮本 直子
	大越 秀男
	遠藤 正洋
	小薄 菜穂子
	磯崎 学
	徳永 久樹
	二宮 武彦
	梅根 真美
	中島 聖知
	出利 葉和彦
社交飲食業 (5名)	八城 敬展
	浦崎 千代始
	迎 数代
	青柳 美知子
	永沼 正子
喫茶飲食	—
すし商 (2名)	児嶋 美希子
	原田 耕治
食肉 (4名)	虎 清宏一
	吉田 勝義
	西田 優
	阪本 浩生
食鳥肉販売業	西田 正和
氷雪販売業	—

合計

39名

生活衛生同業組合一覽

令和6年7月1日現在

組 合 名	事務所の所在地	電話番号	理事長
理 容 生活衛生同業組合	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-9	751-5948	小副川 浩二 こへろがわ こうじ
美 容 生活衛生同業組合	〒810-0062 福岡市中央区荒戸2-3-12	715-8211	安 森 民 樹 やす もり たみ き
クリーニング 生活衛生同業組合	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-8-16 東洋マンション駅南706号	436-2688	桑 原 義 行 くわ はら よし ぎやう
公衆浴場 生活衛生同業組合	〒810-0002 福岡市中央区西中洲11-13	761-3612	吉 岡 利 明 よし おか とし てる
旅館 ホテル 生活衛生同業組合	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-13-12 セントラルビル202	737-5050	井 上 善 博 いの うえ よし ひろ
興 行 生活衛生同業組合	〒810-0001 福岡市中央区天神4-7-11 クレアビル内	736-1248	岡 部 章 蔵 おか べ しょう ざう
料 理 業 生活衛生同業組合	〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町4-7中島ビル504 (福岡支部 291-5284)	291-5284	白 井 俊 彦 しらい せい しん びこ
飲 食 業 生活衛生同業組合	〒812-0044 福岡市博多区千代1-2-4 (福岡支部 651-1355)	641-8111	竹 野 孔 たけ の くら
社交飲食業 生活衛生同業組合	同 上		杉 元 美 智 代 すぎもと みちよ
喫茶飲食 生活衛生同業組合	〒838-0204 朝倉郡筑前町長者町388-1 平田方 (事務局 711-1645)	0946-42-2266	平 田 隆 文 ひら たか ぶん
す し 商 生活衛生同業組合	〒812-0044 福岡市博多区千代1-2-4 (福岡支部 651-1199)	651-1199	三 嶋 修 一 み しま しゅう いち
食 肉 生活衛生同業組合	〒812-0055 福岡市東区東浜2-85-14	641-5916	組 坂 善 昭 くみ ざか よし てる
食鳥肉販売業 生活衛生同業組合	〒811-3134 古賀市青柳3272-17 (株) あらい内	941-1174	新 井 眞 一 あら い しん いち
氷雪販売業 生活衛生同業組合	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-9-17 桑田ビル202号 檜崎産業(株)内	713-5695	辻 亮 太 つじ りょう た

生活衛生同業組合は、 お客様を守る営業者の自主的な活動団体です

生活衛生業界の振興発展と利用者・消費者の利益擁護を図るため「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」によって、次の17業種の生活衛生同業組合が設立されています

理容業、美容業、クリーニング業、旅館ホテル業、簡易宿所、興行場(映画館)、公衆浴場、一般飲食、すし、めん類、中華料理、社交飲食、料理、喫茶飲食、食肉販売業、食鳥肉販売業、氷雪販売業 (都道府県によっては、組合設立のない業種もあります。)

生活衛生同業組合は、国民生活の安全・安心で豊かな暮らしを守る活動をしています



地域の高齢者にどのようにサービスを提供していくかなど、将来ビジョンを考え、各種取り組みを行っています。



地域の暮らしを守るため、生衛業の将来の後継者を育成する活動を続けています。



組合を窓口とした日本政策金融公庫の低金利・長期返済の融資により経営の安定を支援しています。



組合のネットワークで行政の最新情報を迅速にお知らせします。



衛生管理講習会や技術講習会、各種セミナーを開催しています。



行政と災害時の協定を結び、地域の非常事態を支援する活動を行っています。



生活衛生同業組合は、業界や地域の発展を第一に活動し、安全・安心で豊かな国民生活の実現をめざしています。営業者お一人おひとりの加入があなたの地域を支えます

事業の概要

福岡県生活衛生営業指導センターでは、県生衛業界の振興・発展に資することを目的として、経営・融資の相談等を中心に、次の事業を実施しています。

I 生活衛生営業指導事業

1 相談指導事業

衛生水準の向上、消費者の権利の擁護とサービスの改善等を図り、生活衛生関係営業者の経営の健全化を目指すことを目的に、生活衛生関係営業者に対し、経営指導員、経営特別相談員、税理士、弁護士等による相談・指導を行っています。

(1) 相談室運営事業

事務所内に相談室を常設し、経営指導員が生衛業者や新規創業計画者に対し、経営・金融・税務・衛生・後継者対策等に関する相談・指導を行っています。

また、各種相談窓口の紹介や施策の案内等の情報を発信する一方で、利用者等からの苦情相談を電話等で受け付け対応しています。



(2) 税務相談等事業

税理士及び経営指導員、経営特別相談員による税制改正等の講習会や税務相談・指導を行っています。

また、生衛業者の経営、雇用、契約等に関する法律上の諸問題に対する弁護士等による法律相談・指導を行っています。

(3) 生活衛生関係営業経営改善資金融資等指導事業

小規模事業者が日本政策金融公庫の生活衛生関係営業者向けの融資制度を利用するにあたって、必要な助言を行っています。

また、指導にあたる経営特別相談員の資質向上を目的として研修会を開催しています。

(4) 地区生活衛生営業相談指導事業

県内各地域に移動相談室を設け、経営指導員及び経営特別相談員が、生衛業者に対する相談・指導を行っています。

(5) 経営指導員巡回指導事業

経営指導員が、県内各地の生衛業者や生活衛生同業組合等を巡回し、衛生水準の向上、金融、税務及び苦情対応等の相談・指導を行っています。

2 情報化整備事業

生衛業に関する情報の収集・分析業務を行い、併せてホームページにおいて、消費者及び生衛事業者に必要な情報を提供しています。



【主な内容】

- ① 相談事業等センターが実施する事業の紹介・広報
- ② 生衛業に関する国等の施策の情報提供
- ③ ホームページ上での消費者からの相談・苦情等の受付、対応
- ④ 緊急情報の掲載（国・県とリンク）

3 後継者育成支援事業

生衛業者が直面している「後継者」問題の緩和のため、以下の事業を実施しています。

① インターンシップ

14 生衛組合及び学校との連携により、学生等を対象に出前授業や就業体験事業を実施しています。

② 講習会

後継者等を対象とした講習会を実施しています。



事業の概要

Ⅱ 日本政策金融公庫融資に係る推薦書交付事業

日本政策金融公庫が行う生活衛生資金貸付に係る推薦書の交付事務を、県から委託を受けて実施しています。

併せて、金融、経営、衛生水準の向上等生活衛生営業に関する相談・指導を行っています。

Ⅲ 標準営業約款登録推進事業

標準営業約款（Sマーク）の登録の促進と消費者に対する広報活動を行っています。

●対象業種

理容業、美容業、クリーニング業、
一般飲食業、めん類飲食業

●標準営業約款普及登録促進月間 11月



Ⅳ 調査委託事業

1 生衛業景気動向等調査

日本政策金融公庫から委託を受け、生衛業者の景況感や地域事情等を把握するため、生衛業界の景気動向、設備投資動向等を定期的に調査しています。

2 生衛業経営状況調査

厚生労働省からの委託を受け、個々の生衛業者の経営の判断材料として、また、今後の施策の検討材料として活用するため、生衛業における月次の経営状況を定期的に把握し情報提供しています。



V クリーニング師等研修事業

クリーニング業法に基づき、クリーニング師等の資質の向上を図るため、クリーニング師研修会及びクリーニング業務従事者講習会を実施しています。



VI 生活衛生営業振興事業

1 指導センター事業

① 生衛業振興研修会等の開催

営業者、従事者等の資質の向上を目的にセミナー等を開催しています。

② 分野調整事業

大企業等の進出に伴う紛争について、当事者間の自主的解決の促進を図るため、地域の営業者の事業活動等の状況について情報収集を行う事業活動調整員を配置しています。



また、分野調整事業協議会を設置し、必要に応じて紛争に関する相談指導や調査を行います。

2 各生活衛生同業組合事業の支援

新規事業の開拓、雇用管理の改善、営業者・従事者の専門技術の向上、後継者の育成などの課題の克服に取り組む生活衛生同業組合の事業を支援しています。



事業実績

	開始初年度		H5年度	H15年度	H25年度	H26年度
相談室窓口相談	872 (S59年度～)		644	2,139	1,112	1,149
巡回指導			505	4,810	2,732	2,762
生活衛生特別指導						
融資指導件数	1,663	(S60年度～)	851	1,447	454	597
指導延日数	338		580	1,307	371	434
地区相談指導事業						
開設箇所数	3	(S62年度～)	24	35	17	17
相談指導件数	152		166	139	138	91
税務相談等事業						
開催回数	15	(H2年度～)	4	15	7	7
出席人数	500		140	443	172	182
クリーニング師等研修・講習						
研修	311	(H元年度～)	580	215	127	109
講習	667	(H2年度～)	440	167	71	122
標準営業約款登録施設数			2,530	1,951	1,120	1,089
理容	1,009	(S61年度～)	1,475	1,132	652	627
美容	1,264	(S60年度～)	916	749	428	422
クリーニング	98	(S59年度～)	139	70	39	39
めん類	1	(H21年度～)			1	1

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
1,178	1,166	1,145	1,127	1,105	861	893	915	960
3,129	2,883	2,507	2,783	2,492	1,763	1,880	1,677	1,664
711	616	522	601	448	617	501	663	575
489	634	543	618	473	631	501	663	575
18	18	17	18	18	30	49	50	30
99	85	66	66	85	63	100	143	171
7	7	7	7	7	7	7	7	7
157	55	153	150	143	59	84	120	85
130	110	116	134	120	154	134	92	134
95	84	112	142	117	148	122	107	184
986	892	834	831	818	739	643	608	594
598	515	461	457	449	426	339	311	308
349	345	342	343	339	285	278	274	263
38	31	30	30	29	27	25	22	22
1	1	1	1	1	1	1	1	1

決算額の推移

(収入決算額)

科目	S59	H5	H15		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
補助金	11,725	27,688	35,853	補助金	51,893	47,227	47,586	46,141	43,104	42,761	42,683
賛助金	336	600	800	賛助金	800	800	800	800	800	800	800
その他	762	3,548	3,388	手数料等	1,583	2,598	2,322	1,329	1,252	1,336	1,864
				委託事業	2,949	2,396	2,634	2,536	3,010	3,103	2,720
				その他	943	1,959	1,402	1,610	1,080	521	816
				前期繰越	3,774	4,329	5,244	6,059	6,462	7,897	7,899
合計	12,823	31,836	40,041		61,942	59,309	59,988	58,475	55,708	56,418	56,782


(支出決算額)

科目	S59	H5	H15		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
管理費	9,431	23,987	32,107	管理費	31,626	27,258	26,884	26,107	23,617	24,361	24,584
人件費	9,026	21,530	31,726	人件費	30,381	25,251	25,791	25,268	22,985	23,376	23,459
事務費	405	2,457	381	事務費	1,245	2,007	1,093	839	632	985	1,125
事業費	3,212	7,355	6,672	事業費	25,707	25,456	25,722	24,921	24,106	23,857	23,921
				一般会計	6,299	6,063	6,330	6,128	5,861	5,484	5,171
				標準約款事業	433	1,073	826	408	184	307	560
				調査委託	1,419	1,036	1,385	1,218	757	826	830
				クリーニング師等研修	756	484	381	365	503	440	560
				生活衛生営業振興事業	16,800	16,800	16,800	16,802	16,801	16,800	16,800
その他		252		その他	280	1,351	1,323	985	88	301	940
次期繰越金	180	242	1,262	次期繰越金	4,329	5,244	6,059	6,462	7,897	7,899	7,337
合計	12,823	31,836	40,041		61,942	59,309	59,988	58,475	55,708	56,418	56,782

H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
42,730	42,430	42,046	42,430	45,531	45,531	補助金	45,682	45,682	46,100	46,100	46,199	46,278	46,194
800	800	800	900	900	900	賛助金	900	900	900	900	900	900	900
1,857	409	171	161	774	754	事業収入	2,625	2,673	2,456	2,514	2,365	2,217	2,325
1,650	2,177	2,975	3,223	3,317	3,219	委託料	1,000	960	931	911	886	908	931
707	377	258	294	228	43	その他	117	91	777	63	259	56	233
7,337	7,021	5,816	5,878	5,891	6,035	前期繰越	5,728	5,422	5,201	5,379	5,435	5,758	6,045
55,081	53,214	52,066	52,886	56,641	56,482		56,052	55,728	56,365	55,867	56,044	56,117	56,628

H23	H24	H25	H26	H27	H28		H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
24,195	24,810	23,318	19,167	19,734	27,465		19,837	19,920	20,246	19,684	19,676	19,092	19,722
23,165	23,004	22,776	18,592	18,913	26,578		19,073	19,157	19,509	19,202	19,177	18,674	19,172
1,030	1,806	542	575	821	887		764	763	738	482	499	418	550
23,041	22,129	22,724	27,688	30,636	23,059		30,717	30,572	30,698	30,573	30,456	30,928	30,503
4,641	4,518	4,452	4,530	4,233	4,284		4,558	4,469	5,084	5,139	5,055	5,335	5,011
486	257	151	123	329	320		101	54	63	194	171	135	34
650	139	911	1,011	959	968		971	967	986	985	1,020	1,021	1,029
464	415	410	674	665	687		637	632	555	245	200	427	419
16,800	16,800	16,800	21,350	24,450	16,800		24,450	24,450	24,010	24,010	24,010	24,010	24,010
824	459	146	140	236	230		76	35	42	175	154	52	19
7,021	5,816	5,878	5,891	6,035	5,728		5,422	5,201	5,379	5,435	5,758	6,045	6,384
55,081	53,214	52,066	52,886	56,641	56,482		56,052	55,728	56,365	55,867	56,044	56,117	56,628

経営の安定と繁栄をめざして 組合加入を促進しよう

 (公財)福岡県生活衛生営業指導センター

TEL(092)651-5115 FAX(092)651-5147

ホームページアドレス

<http://www.fukuoka-seiei.or.jp>

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目2-4 福岡生活衛生食品会館3階



ロゴマークについて



ロゴマークのモチーフは「結びつき」「集合体」。人と人がつながりあって一つの形を成すさまを表現しています。マークの青は「生活衛生営業」、オレンジは「繁栄、発展、活力」を表現しています。